



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名 協同飼料株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2052 URL <http://www.kyodo-shiryo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弦巻恒三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 青山 徹 (TEL) 045-461-5711
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	34,155	13.8	346	△26.6	300	△30.9	101	△51.8
25年3月期第1四半期	30,008	△6.8	471	21.2	435	15.7	210	349.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △16百万円(-%) 25年3月期第1四半期 33百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.03	—
25年3月期第1四半期	2.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	51,508	12,518	24.3
25年3月期	51,021	12,832	25.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 12,515百万円 25年3月期 12,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	11.3	500	0.2	500	7.3	200	97.6	2.02
通期	140,000	10.0	1,500	△1.1	1,400	△11.4	700	△7.0	7.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	103,995,636株	25年3月期	103,995,636株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	5,202,303株	25年3月期	5,202,303株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	98,793,333株	25年3月期1Q	98,795,121株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）のわが国経済は、一部では景気回復へ向けた動きが見られる一方、為替や株式相場の乱高下や中国等新興国の景気減速もあり、先行きに不安定な要素を含んで推移しております。

飼料畜産業界におきましては、主原料であるとうもろこし価格は米国の作付面積の増加見込みなどにより、若干値を下げたものの依然として高値で推移しているほか、外国為替相場の円安が大きな影響を及ぼしております。一方、海上運賃は小幅な値動きとなっております。

畜産物につきましては、豚肉相場、牛肉相場は前年同期を上回り、鶏卵相場は若干下回る水準となりました。

こうした環境にあつて、昨年来数次にわたり配合飼料価格を値上げしたため、売上高は341億5千5百万円（前年同期比13.8%増）となりましたが、営業利益は配合飼料価格安定基金の負担増加等により3億4千6百万円（前年同期比26.6%減）となり、経常利益は3億円（前年同期比30.9%減）となりました。また当四半期純利益も1億1百万円（前年同期比51.8%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

飼料事業

飼料事業では、配合飼料の販売数量が若干減少したものの平均販売価格が上昇したため、売上高は243億4千1百万円（前年同期比17.7%増）となりました。営業利益は配合飼料価格安定基金の負担増がありました。継続した配合飼料コストの低減などにより7億3千4百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

畜産物事業

畜産物事業では、売上高は98億1千4百万円（前年同期比5.3%増）となったものの、デフレの影響を受け畜産物相場上昇分すべてを売価に転嫁できなかったことにより、9千4百万円の営業損失（前年同期は3千万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態を前期末と比べますと、飼料販売価格の上昇による受取手形及び売掛金の増加などにより、資産合計は515億8百万円（前期末比1.0%増）となり、4億8千6百万円増加しました。また原材料価格の高騰による支払手形及び買掛金の増加などにより、負債合計は389億8千9百万円（前期末比2.1%増）となり、8億円増加しました。

また、純資産合計は配当金の支払いによる利益剰余金の減少などから125億1千8百万円（前期末比2.4%減）となり、3億1千3百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,695	2,111
受取手形及び売掛金	22,657	23,606
商品及び製品	654	776
仕掛品	592	591
原材料及び貯蔵品	5,056	4,457
繰延税金資産	54	97
短期貸付金	211	236
その他	1,633	1,559
貸倒引当金	△35	△28
流動資産合計	32,519	33,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,816	2,784
機械装置及び運搬具(純額)	2,341	2,345
土地	3,796	3,752
建設仮勘定	23	19
その他(純額)	390	406
有形固定資産合計	9,368	9,309
無形固定資産		
その他	763	740
無形固定資産合計	763	740
投資その他の資産		
投資有価証券	5,212	4,947
長期貸付金	1,356	1,309
長期未収入金	1,393	1,391
破産更生債権等	478	473
繰延税金資産	1,982	2,070
その他	586	579
貸倒引当金	△2,640	△2,722
投資その他の資産合計	8,370	8,049
固定資産合計	18,502	18,099
資産合計	51,021	51,508

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,709	15,683
短期借入金	8,145	7,809
未払法人税等	171	229
賞与引当金	331	503
その他	2,956	3,119
流動負債合計	26,313	27,344
固定負債		
長期借入金	9,985	9,701
退職給付引当金	1,311	1,370
役員退職慰労引当金	150	134
資産除去債務	273	273
その他	155	164
固定負債合計	11,875	11,644
負債合計	38,189	38,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,199	5,199
資本剰余金	4,749	4,749
利益剰余金	2,847	2,652
自己株式	△524	△524
株主資本合計	12,272	12,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	401	258
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	153	180
その他の包括利益累計額合計	555	437
少数株主持分	4	3
純資産合計	12,832	12,518
負債純資産合計	51,021	51,508

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	30,008	34,155
売上原価	26,673	30,708
売上総利益	3,334	3,447
販売費及び一般管理費	2,863	3,101
営業利益	471	346
営業外収益		
受取利息及び配当金	45	44
その他	88	80
営業外収益合計	133	124
営業外費用		
支払利息	65	64
持分法による投資損失	63	67
その他	41	38
営業外費用合計	169	170
経常利益	435	300
特別損失		
固定資産評価損	—	44
特別損失合計	—	44
税金等調整前四半期純利益	435	256
法人税等	224	155
少数株主損益調整前四半期純利益	210	101
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△0
四半期純利益	210	101

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	210	101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△187	△160
繰延ヘッジ損益	0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	10	43
その他の包括利益合計	△177	△117
四半期包括利益	33	△16
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33	△15
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産物事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,689	9,318	30,008	—	30,008
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	—	14	△14	—
計	20,703	9,318	30,022	△14	30,008
セグメント利益	717	30	748	△276	471

(注) 1 セグメント利益の調整額△276百万円には、セグメント間の取引消去△0百万円及び配賦不能営業費用△276百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、従来定率法を採用していた有形固定資産の減価償却の方法を定額法に変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の飼料事業セグメント利益が38百万円増加し、畜産物セグメント利益が4百万円増加しております。また、「調整額」に含まれる各報告セグメントに配分していない全社費用が1百万円減少しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産物事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,341	9,814	34,155	—	34,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	—	17	△17	—
計	24,358	9,814	34,173	△17	34,155
セグメント利益	734	△94	639	△293	346

(注) 1 セグメント利益の調整額△293百万円には、セグメント間の取引消去0百万円及び配賦不能営業費用△294百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。